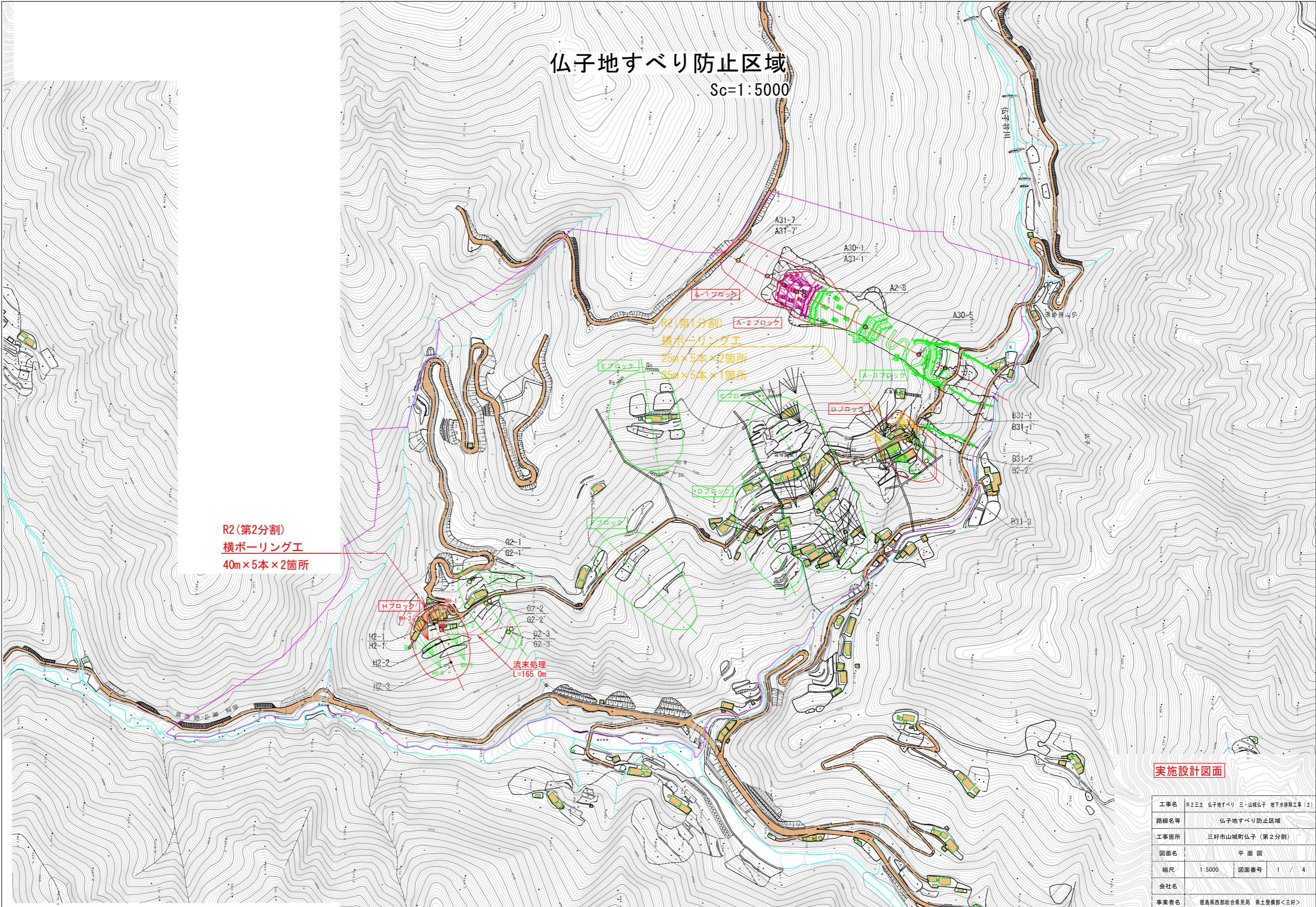


仏子地すべり防止区域

Sc=1:5000



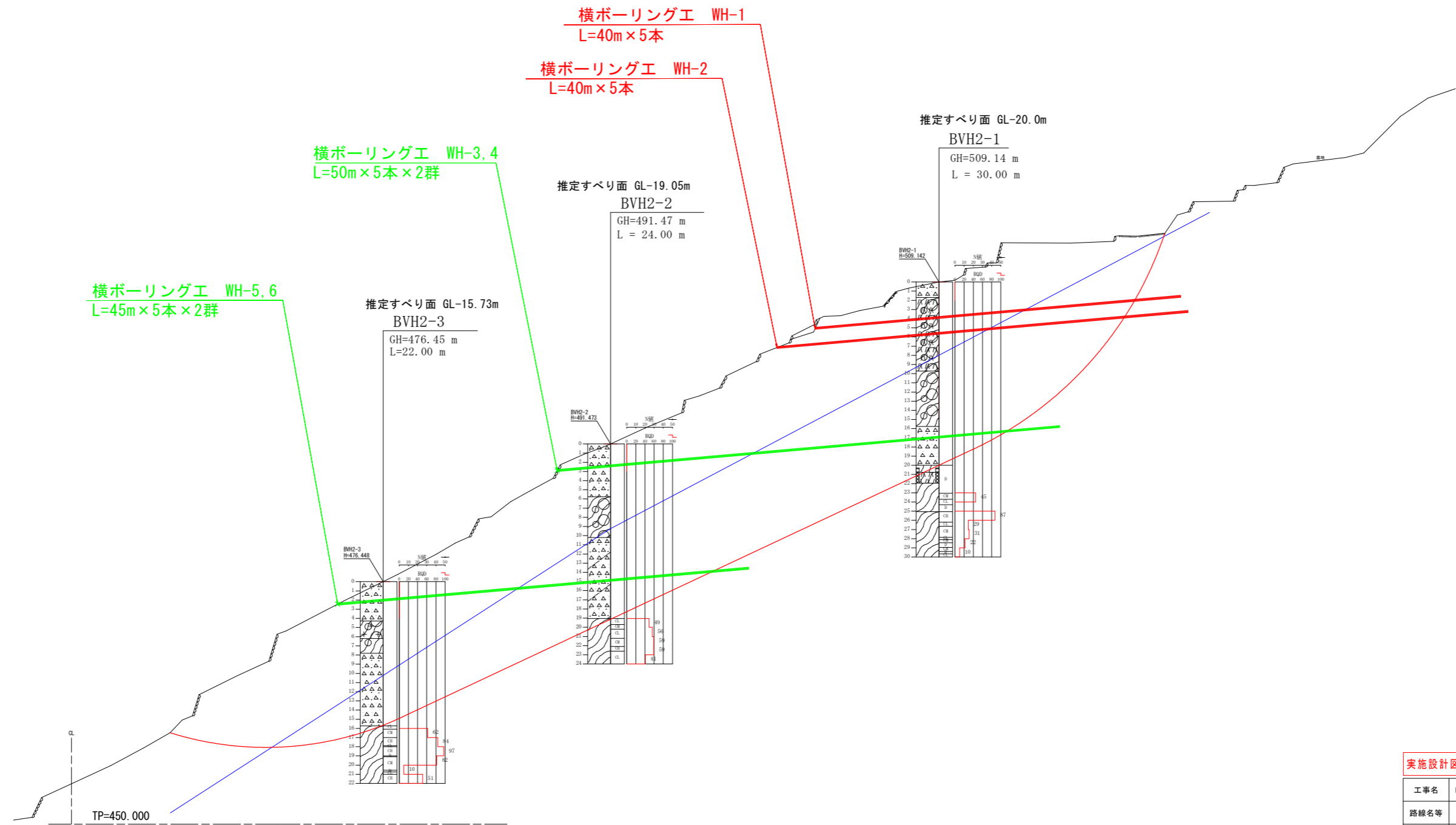
R2 (第2分割)
横ボーリング工
40m x 5本 x 2箇所

実施設計図面

工事名	R2三土 仏子地すべり 三・山城仏子 地下水排除工事 (2)
路線名等	仏子地すべり防止区域
工事箇所	三好市山城町仏子 (第2分割)
図面名	平面図
縮尺	1:5000 図面番号 1 / 4
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部<三好>

Hブロック断面図

仏子地すべり

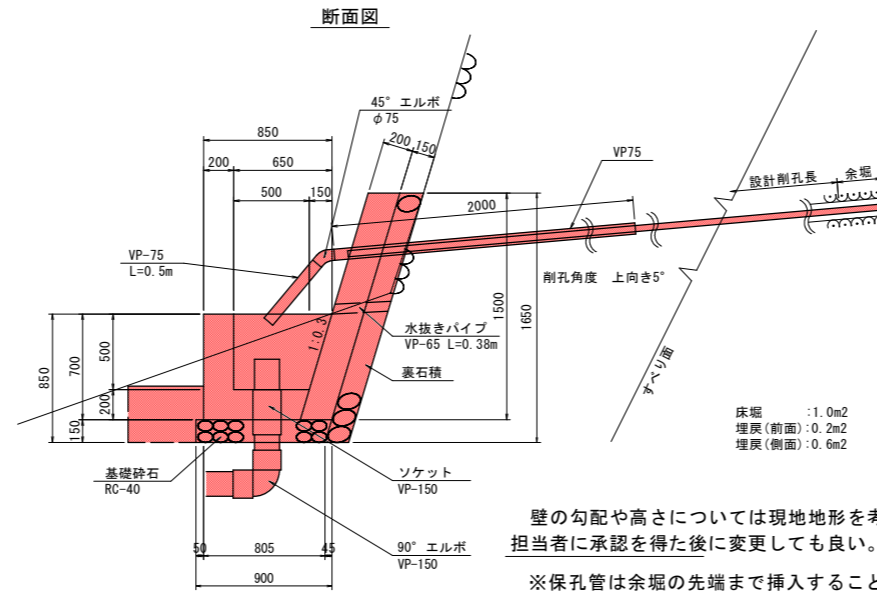
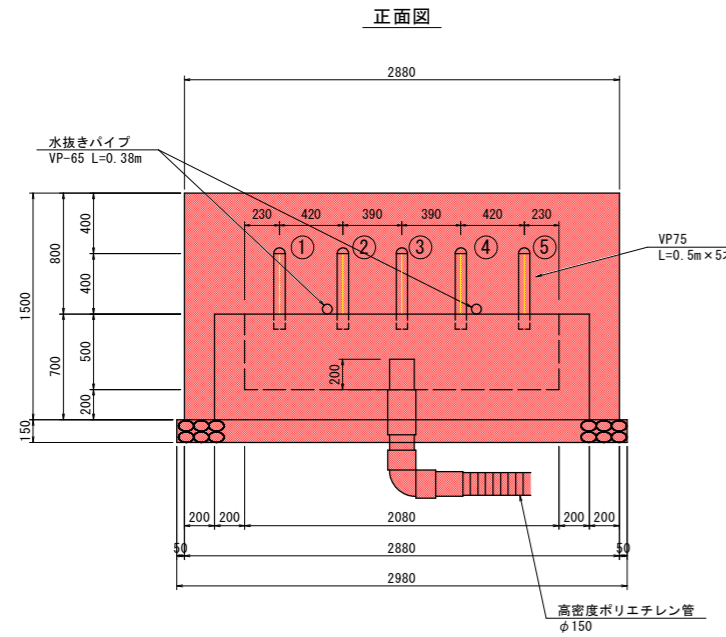


実施設計図面

工事名	R2三土 仏子地すべり 三・山城仏子 地下水排除工事(2)		
路線名等	仏子地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町仏子(第2分割)		
図面名	標準断面図		
縮尺	1:250	図面番号	2 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合農政局 農土整備部<三好>		

横ボーリング構造図 (WH-1)

孔口処理工 S=1:25



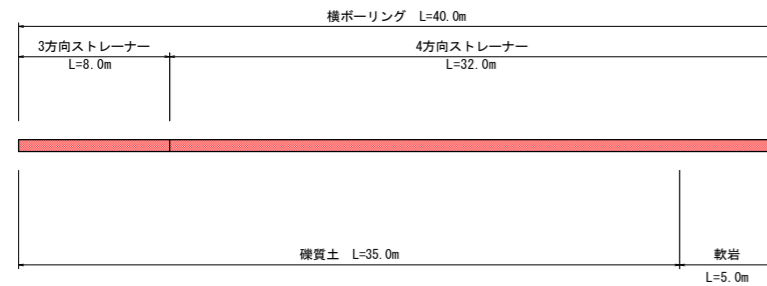
数量表 (孔口処理工) 1.0箇所当り

名称	規格、寸法	単位	数量	備考
張コンクリート	φ28≧18N/mm ²	m ³	0.902	
同上型枠	無筋	m ²	5.14	
樹コンクリート	φ28≧18N/mm ²	m ³	0.695	
同上型枠	小型	m ²	5.00	
基礎砕石	RC-40 t=150	m ²	2.61	
裏石積	t=150	m ²	4.96	
水抜きパイプ	VP φ65	m	0.76	
床 掘	硬質土	m ³	3.9	1.0×3.9
埋 戻	発生土	m ³	1.2	0.2×2.9+0.6×1.0
孔口管	VP φ75	m	12.50	
45°エルボ	φ75	個	5.00	
排水管	VP φ150	m	1.00	
ソケット	VP φ150	個	1.00	
90°エルボ	φ150	個	1.00	

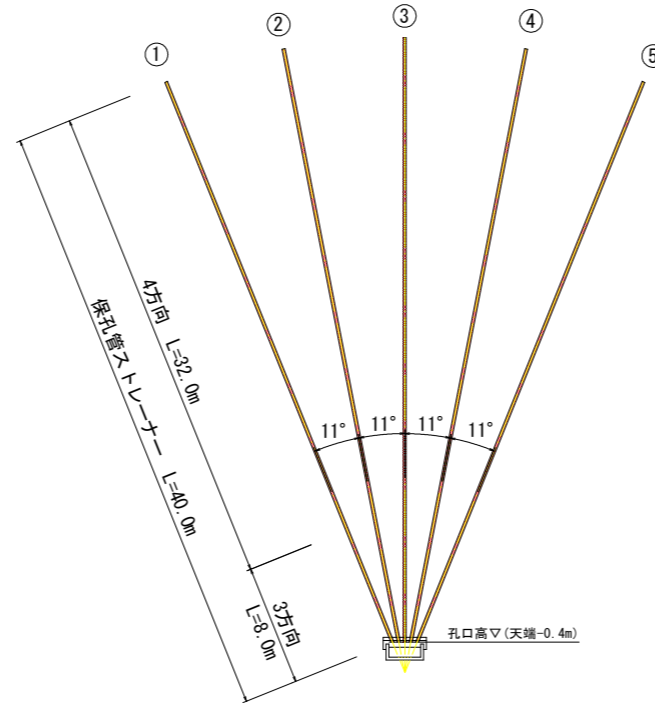
壁の勾配や高さについては現地地形を考慮し、
担当者に承認を得た後に変更しても良い。

※保孔管は余堀の先端まで挿入すること。

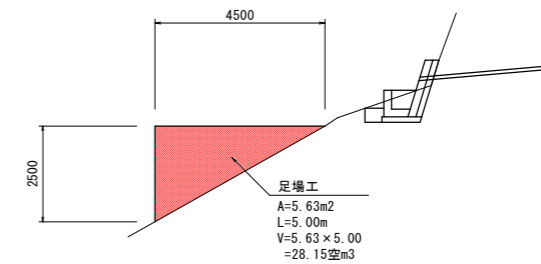
横ボーリング工 S=1:200



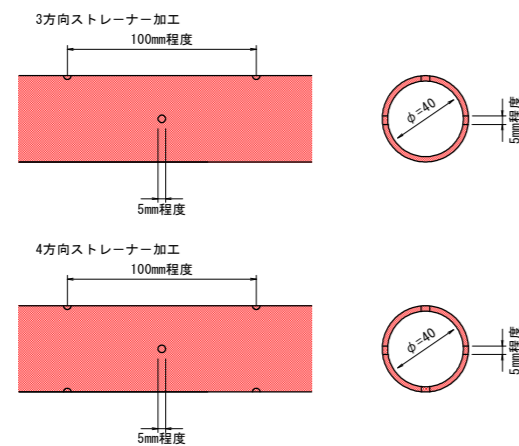
横ボーリング工配置図 S=1:250



足場工 (削孔用) 概要図 S=1:100

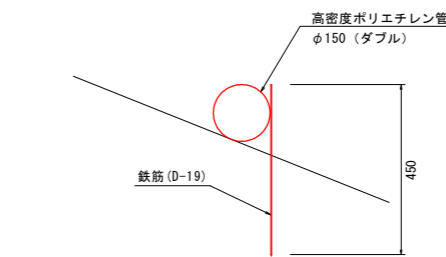


保孔管ストレーナ S=1:2



※ストレーナは適切なジョイントにて堅固に接合すること。
ネジ式で接合する際は、開口方向のズレに留意して、
堅固に接合できない場合は、ジョイントを用いること。

流末処理工 S=1:10



数量表 (流末処理工) 10.0m当り

名称	規格、寸法	単位	数量
高密度ポリエチレン管	φ150(ダブル)	m	10.0
鉄筋	D-19, L=450	本	4.0

数量表 (横ボーリング工) 1.0式当り

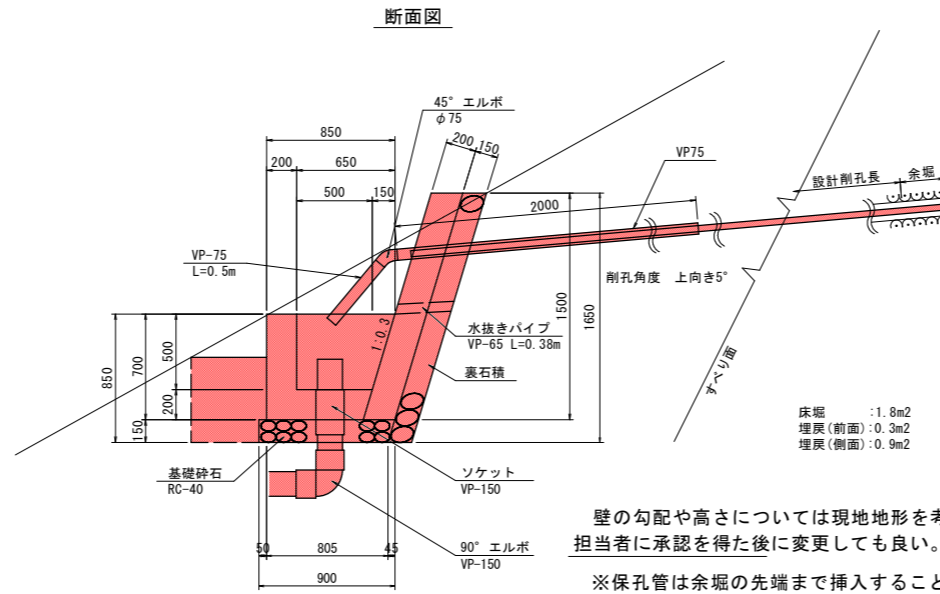
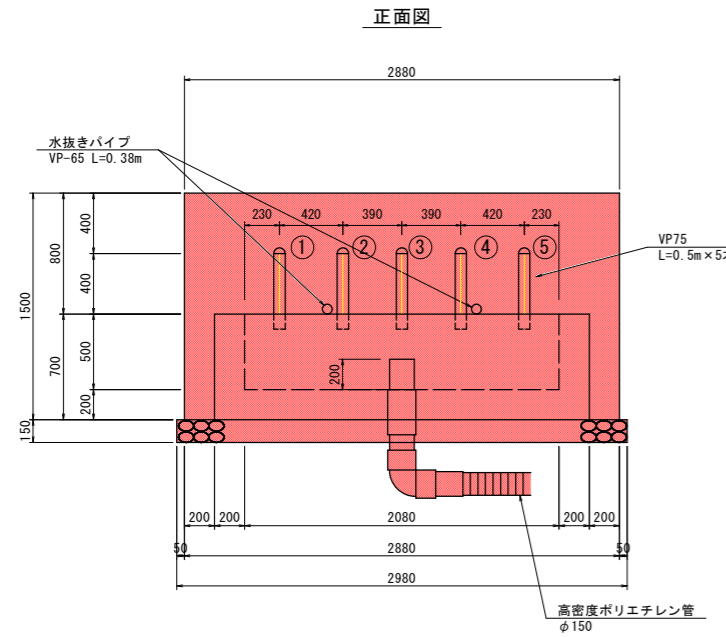
名称	規格、寸法	単位	数量	備考
削孔	φ90 硬質土	m	175.0	35.0×5
	φ90 軟岩	m	25.0	5.0×5
保孔管	VP φ40 3方向	m	40.0	8.0×5
	VP φ40 4方向	m	160.0	32.0×5
足場工	削孔用	空m ³	28.2	

実施設計図面

工事名	R2三士 仏子地すべり 三・山城仏子 地下水排除工事(2)
路線名等	仏子地すべり防止区域
工事箇所	三好市山城町仏子(第2分割)
図面名	横ボーリング工構造図(WH-1)
縮尺	図示 図面番号 3 / 4
会社名	
事業者名	徳島県西部総合農林局 県土整備部<三好>

横ボーリング構造図 (WH-2)

孔口処理工 S=1:25



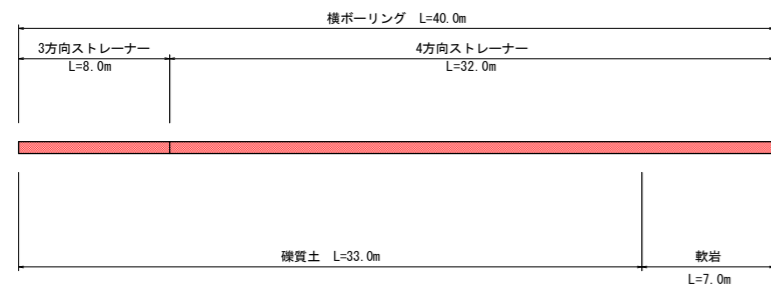
数量表 (孔口処理工) 1.0箇所当り

名称	規格, 寸法	単位	数量	備考
張コンクリート	σ28≧18N/mm2	m3	0.902	
同上型枠	無筋	m2	5.14	
樹コンクリート	σ28≧18N/mm2	m3	0.695	
同上型枠	小型	m2	5.00	
基礎砕石	RC-40 t=150	m2	2.61	
裏石積	t=150	m2	4.96	
水抜きパイプ	VP φ65	m	0.76	
床 掘	硬質土	m3	7.0	1.8×3.9
埋 戻	発生土	m3	1.8	0.3×2.9+0.9×1.0
孔口管	VP φ75	m	12.50	
45° エルボ	φ75	個	5.00	
排水管	VP φ150	m	1.00	
ソケット	VP φ150	個	1.00	
90° エルボ	φ150	個	1.00	

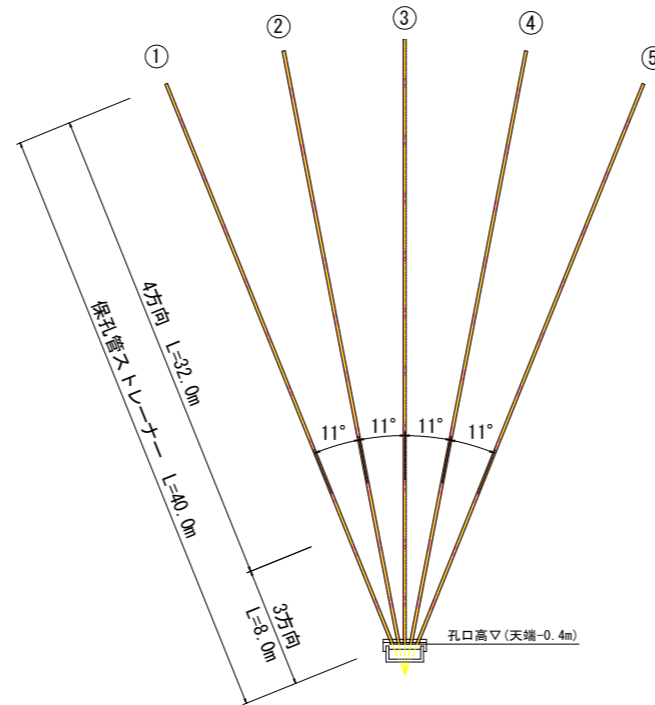
壁の勾配や高さについては現地地形を考慮し、
担当者に承認を得た後に変更しても良い。

※保孔管は余堀の先端まで挿入すること。

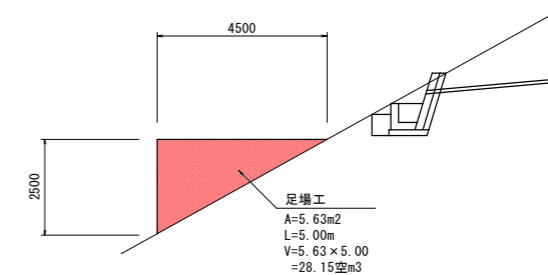
横ボーリング工 S=1:200



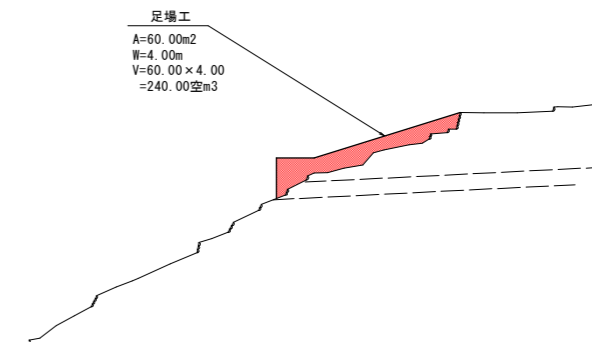
横ボーリング工配置図 S=1:250



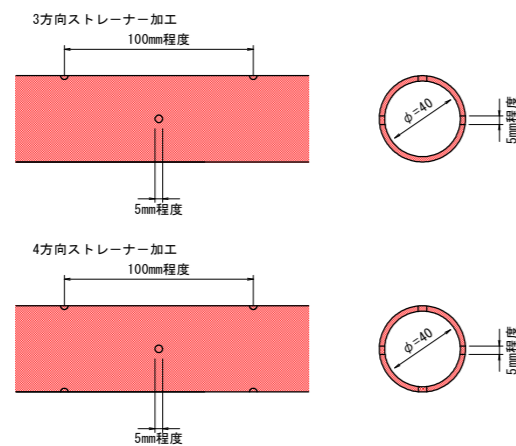
足場工 (削孔用) 概要図 S=1:100



足場工 (移動用) 概要図 S=1:500



保孔管ストレーナ S=1:2



※ストレーナは適切なジョイントにて堅固に接合すること。
ネジで接合する際は、開口方向のズレに留意して、
堅固に接合できない場合は、ジョイントを用いること。

数量表 (横ボーリング工) 1.0式当り

名称	規格, 寸法	単位	数量	備考
削孔	φ90 硬質土	m	165.0	33.0×5
	φ90 軟岩	m	35.0	7.0×5
保孔管	VP φ40 3方向	m	40.0	8.0×5
	VP φ40 4方向	m	160.0	32.0×5
足場工	削孔用	空m3	28.2	
	移動用	空m3	240.0	

実施設計図面

工事名	R2土 仏子地すべり 三・山城仏子 地下水排除工事 (2)		
路線名等	仏子地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町仏子 (第2分割)		
図面名	横ボーリング工構造図 (WH-2)		
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合農林局 県土整備部<三好>		